

帰省をお考えの皆さまへ佐賀県がお伝えしたいこと

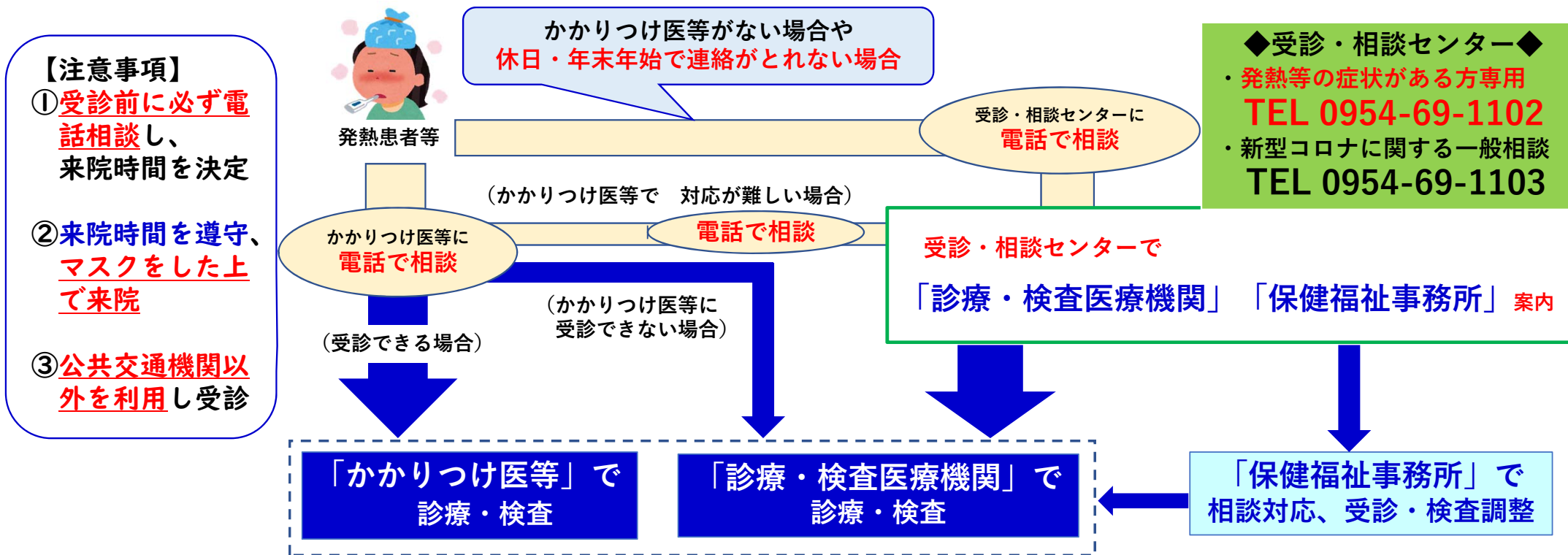
- 今年に入ってから国内で発生した新型コロナウイルス感染症の影響で、特に故郷から離れたところでひとりでお住いの方々など、お盆の帰省もできずに精神的にも調子を崩されていないか気にかけています。
- 佐賀県内では、感染者は出ているものの、みんなの力で感染経路を追って封じ込めています。こうした状態を維持するためにも、帰省をお考えの場合は今のうちから徹底した感染予防と体調管理をしっかりと行い、リスクが高い場所へ行かないなどの備えをしてください。そして、少しでも体調が悪い場合は帰省を控えてください。
- 帰省先に高齢者など重症化リスクが高い方がいらっしゃる場合は、宿泊は県内のホテルや旅館の活用も検討してください。

県民の皆さまへ ～年末年始の過ごし方～

- 忘年会・新年会・同窓会・親戚の集まりなどは、感染防止対策を行った上で、参加者多数の時は部屋やテーブルを分け、はしご酒など長時間の飲酒・飲食は控えてください。
- 高齢者など重症化リスクが高い方との面会は長時間にならないようにしてください。
- 友人宅への宿泊はなるべく控えてください。
- 県民の皆様におかれましては、感染が拡大している地域（首都圏、関西圏、中京圏、北海道）との往来はできるだけ自粛してください。
- 福岡県との往来は最大限の警戒をしてください。

季節性インフルエンザとの同時流行に備えた医療提供体制

- 発熱等の症状がある場合には、
まずは、**かかりつけ医等、地域の身近な医療機関に電話で相談**してください。
- 休日・年末年始**で、かかりつけ医等に連絡がとれない場合は、
「受診・相談センター」に電話で相談してください。



※相談をされた方すべてが検査対象になるわけではなく、
「医師が総合的に判断した結果、新型コロナウイルス感染症を疑う場合」に、新型コロナウイルス検査を行います。